

令和3年 第11回帯広市教育委員会会議録

1. 令和3年6月29日 火曜日 17時15分 ～ 18時
帯広市教育委員会会議を帯広市役所 10階第6会議室に招集する。

2. 本日の出席者

教 育 長	池 原 佳 一
教 育 委 員	田 中 厚 一
教 育 委 員	藤 澤 郁 美
教 育 委 員	佐々木 しゅり
教 育 委 員	柳 川 久

3. 本日の議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
- 日程第2 報告第14号 帯広市学校給食センター運営委員会委員の任命について
- 日程第3 報告第15号 帯広市教育研究所運営委員会委員の委嘱について
- 日程第4 その他(1) 帯広市議会6月定例会の報告について
その他(2) 今後の事業予定について
その他(3) 寄附受納について
その他
- 日程第5 報告第16号 第9回中城ふみ子賞受賞者について【非公開】
- 日程第6 報告第17号 学校保健安全法第20条に基づく臨時休業について【秘密会】
報告第18号 学校保健安全法第20条に基づく臨時休業について【秘密会】
報告第19号 学校保健安全法第20条に基づく臨時休業について【秘密会】
報告第20号 学校保健安全法第20条に基づく臨時休業について【秘密会】
報告第21号 学校保健安全法第20条に基づく臨時休業について【秘密会】

池原教育長

ただ今から、令和3年第11回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

出席委員は全員であります。

会議は成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(佐藤企画総務課長 報告)

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は佐々木委員及び柳川委員を指名いたします。

日程第2、報告第14号、帯広市学校給食センター運営委員会委員の任命についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

広瀬 部長

報告第14号、帯広市学校給食センター運営委員会委員の任命についてご説明いたします。議案書1ページでございます。本案は帯広市学校給食センター条例第5条第1項に基づき設置しております、帯広市学校給食センター運営委員会の委員を同条例第6条の規定により、梅木美奈子氏外13名を任命したものでございます。なお、任命期間につきましては、令和3年6月1日から令和5年5月31日までとなっております。報告は以上です。

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第3、報告第15号、帯広市教育研究所運営委員会委員の委嘱についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

黒島 参事

報告第15号、帯広市教育研究所運営委員会委員の委嘱についてご説明いたします。議案書5ページをご覧ください。帯広市教育研究所運営委員会委員につきましては、帯広市教育研究所条例施行規則第6条の規定に基づき、校長、教頭、教諭、教育関係機関団体の代表者及び学識経験者から教育委員会が委嘱することとなっております。令和3年5月31日をもちまして、令和2年度の全委員の任期が満了となりました。よって今年度の委員として、新任、再任を含め、市之川敦子氏外11名を教育研究所運営委員会委員に委嘱したものであります。なお、委嘱期間につきましては、令和3年6月1日から令和4年5月31日までの1年間となっております。

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第4、その他に入ります。

その他(1)帯広市議会6月定例会の報告についてを議題といたします。

池原教育長
各委員
池原教育長

直ちに説明を求めます。

帯広市議会6月定例会における質疑のうち、私から学校教育部に関する質疑の概要についてご報告いたします。当日配付資料をご覧ください。今回は一般質問20名中9名の議員から質問がございました。はじめに、大和田三郎議員の質問中、新型コロナウイルス感染症による各授業・学校行事への影響や子どもたちのメンタルヘルスに対する質問では、体育祭・運動会は昨年同様、平日開催として調整していること、授業参観等は原則延期していること、児童生徒の心のケアとして、これまで以上にきめ細かく組織的に情報を共有する体制を整えている旨を答弁しております。次に大平亮介議員の質問中、お金の心配なく学べる環境づくりにおける保護者負担の軽減のほか、男女間・学校間での費用負担格差に対する質問では、適宜、校長会と情報共有しているほか、負担の目安について、保護者へ早期に情報提供していること、校則問題について、児童生徒、保護者の意見が反映される仕組みになっているかとの質問では、必要に応じて見直しすることも必要との認識のもと、校長会と連携していくこと。コロナ過で生活困窮する女性の生理の貧困対策では、国や他都市の動向を注視していく旨を答弁しております。次に石橋勝美議員の質問中、新型コロナウイルスワクチン接種後の学校教育については、現状として、ワクチン接種が進んだとしても感染対策を進めていくことや、今後、国の方針等も踏まえ、活動内容などについて検討していく旨を答弁しております。次に椎名成議員の質問中、コロナ過での学校の課題のうち、学びの保障では、感染症が流行している中でも、GIGAスクール構想などを生かしながら、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させることが重要である旨を答弁しております。次に菊池ルツ議員の質問中、命を守る学びと実践のうち、包括的性教育では、帯広市が策定した、多様な性に関する職員ガイドラインを周知するなど、性の多様性や性に対する正しい知識を理解できるよう指導の充実に取り組んでいること。生理の貧困では、生活困窮により生理用品を購入できない児童生徒のため、公共施設や学校トイレに生理用品を配置すべきとの質問に対し、国の動向や他都市の動向を注視していく旨を答弁しております。次に藤澤昌隆議員の質問中、学力向上に向けた環境の整備のうち、学力向上に向けた取り組みでは、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善が進められ、知識や技能を活用する学習活動を充実させる旨を答弁しております。次に上野庸介議員の質問中、コロナ禍における学校の諸問題では、学校行事のうち修学旅行などの実施状況に対する質問に対し、小学校では7月より、中学校ではすでに実施している学校もあるが、今後も感染状況などを踏まえ対応していく旨を答弁しております。次に小椋則幸議員の質問中、安全な生活環境

の整備については、通学路に関する質問で、ボランティア等の事故防止策として、通学路安全マップの活用や周囲からの視認性を高めるような帽子や腕章を使用するなどの対応を行っている旨を答弁しております。次に今野祐子議員の質問中、市の防災対策についての質問では、防災教育として、日頃の学級指導の中で災害時の心得や対応について、これまでの事例に基づいて、自主的に行動する資質を育てる指導を行っている旨を答弁しております。学校教育部に
藤原 課長

続きまして、生涯学習部に関する質疑の概要についてご報告いたします。今回、一般質問は4名の議員より、予算審査特別委員会は2名の議員より質問がございました。はじめに、菊地ルツ議員の質問中、2021オリパラとの関わりでは、東京2020オリンピック・パラリンピックに対する取り組み状況に関し、アルゼンチン共和国パラ水泳団の事前合宿の中止とオンラインによる交流への変更のほか、パラリンピック聖火リレー参加者が安心して参加できるよう準備を進めていく旨を答弁しております。次に鬼塚英喜議員の質問中、コロナ禍のスポーツと健康増進については、新型コロナウイルス感染症の流行の中、スポーツによる健康増進の必要性に関し、新しい生活様式に対応した安全安心なスポーツ活動による健康づくりが重要であるとし、オンライン形式での開催や感染症対策に留意した自発的なスポーツ活動により、市民の健康維持・増進を図っていく旨の答弁をしております。次に上野庸介議員の質問中、新型コロナウイルス感染症対策については、8月に予定していた令和3年成人の集いの式典中止に至った理由と代替事業の実施に関し、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないこと、また、代替事業は新成人や新成人に近い年齢の人の意見を参考にしながら、検討していく旨の答弁をしております。次に小椋則幸議員の質問中、スポーツの振興については、スポーツに対する市の役割やまちづくりの考え方、市民へのスポーツ機会の提供の考え方に関し、スポーツは生涯にわたり明るく豊かな生活を送る上で不可欠なものとの認識のもと、これまで体育施設等の環境の充実やフードバレーとかちマラソン等、地域のスポーツ振興のほか、身近な環境でスポーツに親しめるよう、学校開放や総合型地域スポーツクラブを実施してきている旨の答弁をしております。このほか議案審査特別委員会での質疑につきましては、木幡裕之議員、清水隆吉議員の2名から、中島緑地多目的運動広場に関するご覧の質問があったところです。生涯学習部に関する報告は以上であります。

これから質疑に入ります。

大平議員の校則問題については、具体的に問題とされる校則があった旨の質問だったのでしょうか。

池原教育長
佐々木委員

高橋 課長 全国的に校則の問題が取り上げられている背景のもとでのご質問でございまして、具体的に市内小中学校の校則に課題があるという指摘ではございません。

池原教育長 文部科学省から改めて通知が来ており、子どもの声をよく聞いて、もっとオープンな形で校則を外に出していくという視点からのお話です。特に大きな何かがあったわけではなく、ただ、話題として、中学生らしさとは何かというお話は出ておりましたが、特に指摘事項ということではありません。

佐々木委員 ありがとうございます。

池原教育長 他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

その他（２）今後の事業予定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 室長 学校教育部の今後の事業予定の主なものについてご報告いたします。議案書 11 ページです。まず、企画総務課からは、7月 21 日帯広市立小中学校で終業式が行われます。次に 7月 23 日から第 42 回北海道中学校水泳大会が帯広の森市民プールで行われます。7月 27 日には第 52 回北海道中学校陸上競技大会が帯広の森陸上競技場で行われます。最後に南商業高等学校では、7月 27 日に 1 学期の終業式が行われます。追加分になりますが、南商業高等学校では、3 年生の見学旅行について、7月 6 日から記載のとおり実施予定となります。また、教育研究所では、令和 3 年度夏季教員研修講座を記載の日程で実施する予定です。学校教育部からは以上でございます。

藤原 課長 続きまして、生涯学習部に関する主な事業予定についてご説明させていただきます。生涯学習文化課では、帯広市民大学講座 4 講座をご覧の日程で予定しております。次に 12 ページ、図書館では、第 3 回市民文芸誌編集委員会を 7月 3 日に開催し、応募状況などを確認する予定としております。次に児童会館では、7月 3 日、17 日に開催の自然体験クラブのほか、各種行事をご覧の日程で開催いたします。次に 14 ページ、百年記念館では、7月 17 日のもっと知りたい・アイヌ文様と題した博物館講座のほか、2 講座をご覧の日程で開催します。次に動物園では、7月 3 日、4 日に、親子で挑戦！動物園のミステリークイズのほか、各種行事をご覧の日程で開催いたします。最後に 15 ページ、スポーツ課では、7月 25 日から来年 3 月 6 日までの期間、ナショナルトレーニングセンターとして明治北海道十勝オーバルにおいて、スピードスケート選手の利用を予定しております。生涯学習部からは以上でございます。

池原教育長 これから質疑に入ります。

田中 委員 お願いになります。市民大学講座では講師名の記載がなく、一方で百年記念館は講師名の記載があり、統一した方が良いのではないかと思います。例えば、百年記念館のアイヌ文化事業では、内田氏

の名前の記載があり、興味を示してもらえるとという気がします。講師の名前はかなり重要だと思いますので、繰り返しますが、事業に関する書式の統一を、特に講師に関しては、できる限り記載した方が良いと思いました。

藤原 課長

確かにおっしゃるとおり、講座に参加する際に、興味を示すものの1つとして、何方が講師を務めるのかということは、大きな割合を占めると考えております。次回からわかりやすい資料作成に努めてまいりたいと思います。ご意見ありがとうございました。

池原教育長

他になければ質疑を終結し、本件を終了します。

その他（3）寄附受納についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 室長

学校教育部の寄附についてご報告いたします。議案書17ページからでございます。学校地域連携課担当分として、地域ぐるみで子どもを応援する活動の推進のため、イオン北海道株式会社様及び市外在住の方282名より426万7,496円をご寄附いただいております。学校教育課担当分として、学校教育の振興のための奨学事業や教育の研究に役立てるため、市外在住の方173名より226万4千円をご寄附いただいております。学校教育部からは以上でございます。

藤原 課長

続きまして、生涯学習部に関する寄附についてご報告いたします。はじめに、生涯学習文化課では、風土に根ざした文化の振興のためとして、市外在住の方56名より83万2千円をご寄附いただいております。18ページ、図書館では、図書資料充実のためとして、市外在住の方70名より94万9千円をご寄附いただいております。次に動物園では、はじめに物品として、市外法人様より遊具券売機、帯広商工会議所様よりアメリカバイソン2頭及び解説パネル1基、帯広明るい社会づくり運動様より竹製熊手25本、株式会社帯広自動車学校様より、おびひろ動物園マップ4万5千部をご寄附いただいております。次に現金として、動物展示施設等の整備及び動物の購入のため、千葉県市川市の〇〇〇〇様、おびひろ動物園協会様、山形県山形市の〇〇〇〇様、イオン北海道株式会社様及び市外在住の方111名より288万7,611円をご寄附いただいております。最後に19ページ、スポーツ課では、物品として、帯広ロータリークラブ様より、よつ葉アリーナ十勝へ、ソーラー式電波時計を、市外法人様より市内パークゴルフ場の整備のため乗用ロータリー式芝刈機1台、トラクター式芝刈機2台をご寄附いただいております。次に現金として、スポーツ振興のためとして、東京都練馬区の〇〇〇〇〇様及び市外在住の方49名より68万3千円をご寄附いただいております。生涯学習部からは、以上でございます。

池原教育長

これから質疑に入ります。

藤澤 委員

帯広商工会議所からアメリカバイソン2頭の寄附があったという

ことですが、解説パネル1基が82万円相当なのか、内訳について教えていただきたいと思えます。

井上 部長

アメリカバイソン自体は1頭30万円ほどで、2頭でおよそ60万円、解説パネル1基を合わせまして、合計82万円相当となります。この中には輸送費は含まれておりません。

池原教育長

他になければ、質疑を終結し、本件を終了します。事務局から、その他説明事項はありますか。

事務局

ございません。

池原教育長

事務局からは特にないようですが、各委員から他にご意見、ご質問等があれば、お受けいたします。

各委員

ありません。

池原教育長

別になければ、ここで会議の進め方についてお諮りいたします。

日程第5の案件については、帯広市教育委員会会議規則第16条第1項第5号により非公開に、日程第6の案件については、同項第1号により秘密会にしたいと存じます。

これにご異議ありませんか。

各委員

異議なし。

池原教育長

ご異議なしと認め、そのとおりに取り扱いたします。

これより会議を非公開といたします。

日程第5、報告第16号、第9回中城ふみ子賞受賞者についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

井上 部長

報告第16号、第9回中城ふみ子賞受賞者についてご説明いたします。議案書9ページをご覧ください。本案は帯広出身の歌人、中城ふみ子の功績を称えるとともに、地域からの新たな文化の創造・発信を目的に中城ふみ子没後50年となる平成16年に創設され、2年に1度実施していたところでもあります。第9回につきましては、昨年4月1日から4月30日まで作品募集を行い選考の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、選考自体を1年間延期してございます。最終的に118件の応募数となり、そこからの選考となりました。本年6月11日に行われた選者3名による、オンライン選考会の結果を踏まえ、中城ふみ子賞実行委員会において、10ページに掲載しております入賞者一覧のとおり決定されたところでございます。中城ふみ子賞につきましては、石井幸子さんでございます。選考会では、「静かで品があり、悲しみがあるのにそれをひけらかさず、派手な手法を用いないところがよい。何か一つ、重いものを背負う人が持つ澄みとおるものがあり、1本筋の通った目が向けられている。」と選者の方から高い評価を得られたところでございます。また、他の賞につきましては、次席は、鈴木照夫さん、本条恵さんのお二方、佳作は、第一席に大黒千加さん、第二席に川崎岳史さんのお二

方、候補作は、第一席に赤野恵祐さん、第二席に阿部久美さんのお二方です。以上7名の方が受賞されました。受賞者の発表につきましては、7月2日金曜日に予定しており、プレスリリースにて行いたいと考えております。また、例年行われております、表彰式につきましては、これまで中城ふみ子の命日である8月3日に実施してきたところですが、現時点の新型コロナウイルス感染症の影響により、入賞者や選者の来帯が難しく、誠に残念ながら、今回は表彰式自体を見送ることとなりました。報告は以上でございます。

池原教育長

これから質疑に入ります。

田中 委員

全体で118件というお話でしたが、十勝管内からの応募者数はどのくらいあったのでしょうか。

石津 館長

応募118件のうち、市内1人、十勝管内2人の3名でございました。

田中 委員

以前から話題になっていて、繰り返しになりますけれど、応募件数がそもそも少なく、十勝管内からも少ない理由は、確か50首だったと思いますが、数が多いことにあると思います。恐らく短歌の中では圧倒的に数が多く、それで118件という応募数ではないかと思えます。十勝管内で短歌結社に入っている方は多くいるはずなのに、今の話を聞くと、十勝管内3名というのは、ものすごく壁が高いということになるだろうと思います。3人の選者の中でそのことは話題にならなかったのでしょうか。

石津 館長

選者の方からは、特に応募者の内訳について、ご意見や感想などはございませんでした。中城ふみ子が最初に賞を受けたのが50首応募だったことから、踏襲していこうという考えで継続しております。

田中 委員

中城ふみ子のことを考えれば、基本的には50首で構わないだろうとは思いますが、ただ、実態として、9回の流れの中で応募者数は少なくなっているのではないのでしょうか。

石津 館長

田中委員がおっしゃるとおり、正確な数字は今持ち合わせておりませんが、当初は二百数十件の応募があったのが、回数を重ねるごとに、応募が減ってきている状況にあります。

田中 委員

いろいろな考え方があるので一概には言えませんが、考えなければならぬ時期が遅かれ早かれ来るだろうということは申しあげたいと思います。これから、どのようにこの賞を考えていくか、少し考えてみるのもいいのではと思いました。

池原教育長

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

これより、会議を秘密会といたします。

(非公開)

池原教育長

以上で本日の日程はすべて終わりました。
これをもちまして、令和3年第11回帯広市教育委員会会議を閉会
いたします。